

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準（平成20年4月11日 最終改正令和2年5月15日 内閣府公益認定等委員会）」を採用している。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は法人税法の規定による定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

1) 賞与引当金は職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2) 退職給付引当金は職員の退職給与の支給に備えるため、当期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目      | 前期末残高     | 当期増加額     | 当期減少額     | 当期末残高     |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 特定資産     |           |           |           |           |
| 退職給付引当資産 | 7,254,559 | 1,758,610 | 2,405,313 | 6,607,856 |
| 合 計      | 7,254,559 | 1,758,610 | 2,405,313 | 6,607,856 |

### 3. 特定財産の財源等の内訳

特定財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目      | 当期末残高     | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に対応する額) |
|----------|-----------|------------------|------------------|--------------|
| 特定資産     |           |                  |                  |              |
| 退職給付引当資産 | 6,607,856 | 0                | 0                | (6,607,856)  |
| 合 計      | 6,607,856 | 0                | 0                | (6,607,856)  |

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目  | 取得価額      | 減価償却累計額   | 当期末残高     |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 什器備品 | 4,037,251 | 2,699,718 | 1,337,533 |
| 合 計  | 4,037,251 | 2,699,718 | 1,337,533 |